

仮庵の祭り



レビ記 23 章 34 ~ 42 節

- 23:34 「イスラエル人に告げて言え。この第七月の十五日には、七日間にわたる主の仮庵の祭りが始まる。
- 23:35 最初の日、聖なる会合であって、あなたがたは、労働の仕事は、いっさいしてはならない。
- 23:36 七日間、あなたがたは、火による捧げ物を主に捧げなければならない。八日目も、あなたがたは聖なる会合開かなければならない。あなたがたは火による捧げ物を主に捧げる。これはきよめの集会で、労働の仕事はいっさいしてはならない。
- 23:39 特に、あなたがたが、その土地の、収穫をし終わった第七月の十五日には、七日間にわたる主の祭りを祝わなければならない。最初の日、全き休みの日であり、八日目も、全き休みの日である。
- 23:40 最初の日、あなたがたは自分たちのために、美しい木の実、なつめやし、葉と茂り合った木の大枝、また川縁の柳を取り、七日間、あなたがたの神、主の前で喜ぶ。
- 23:42 あなたがたは七日間、仮庵に住まなければならない。イスラエルで生まれたもの者はみな、仮庵に住まなければならない。



7日間が「仮庵の祭り」で、8日目は「シムハット・トーラー」と呼ばれる祭りが行われます。ちなみに、この最後の喜びの日に歌われたのが、
マイム・マイムだそうです。

さらに、仮庵は、主イエスが地上に来られた事を象徴する祭りでもあります。

「ことばは人となって、私たちの間にすまわれた。」